



令和5年度
浪江町町政懇談会
説明資料

令和5年9月・10月



1 町民と町のつながり	5 教育・子育て支援	8 農林水産業
(1) 津島支所の再開 2	(1) 学校教育 18	(1) 営農再開 37
(2) 町内居住者 3	(2) 子育て支援 19	(2) 営農再開支援事業 38
(3) 住民基本台帳人口の推移 3	(3) 生涯学習・伝統文化 23	(3) 営農の推進 39
(4) 賠償支援 4	6 町内の交通	(4) 農業用インフラの復旧 40
(5) 移住の推進 4	(1) 鉄道 24	(5) 林業の再生 40
(6) 絆の維持 4	(2) 路線バス 25	(6) 水産業の再生 41
(7) 情報発信 5	(3) 高速バス 26	9 住環境整備
2 各種減免制度等	(4) タクシー 28	(1) 公営住宅 42
(1) 令和5年度の国民健康保険、 後期高齢者医療保険、 介護保険料等の減免 6	(5) レンタカー 28	(2) 住まいの補助制度 43
(2) 東日本大震災による特例減免措置 の見直し 7	(6) 運転代行 28	(3) 上水道の安全性 44
(3) 令和5年度の固定資産税の取扱い 8	(7) カーシェアリング 29	(4) 駅周辺整備事業 45
3 安全・安心の確保	(8) デマンドタクシー 29	(5) 福島国際研究教育機構(F-REI) の取組 46
(1) 防犯・防火・災害対策 9	(9) なみえスマートモビリティ 30	(6) 町道の復旧と管理 47
(2) 鳥獣被害対策 9	(10) 生活支援バス 31	(7) 公園等の整備 48
4 医療・介護・福祉	7 商工業	(8) 宅地用除草剤の配布 49
(1) 医療 10	(1) 福島いこいの村なみえ 32	10 ゼロカーボンシティの推進
(2) 健康づくり 14	(2) 町内事業者補助金 33	(1) 宣言と浪江町地球温暖化対策 総合計画 50
(3) 介護・福祉 15	(3) 産業団地整備 34	(2) 再生可能エネルギーの導入拡大 . 50
	(4) 企業誘致 34	(3) 再生可能エネルギーを 最大効率で使うまちづくり 50
	(5) 木材製品生産拠点整備 35	(4) 次世代自動車導入補助金 50
	(6) 道の駅なみえ 35	(5) 水素利活用の推進 51
	(7) 陶芸の杜おおぼり 36	

1 町民と町とのつながり

(1) 津島支所の再開

津島支所

令和4年4月1日から、つしま活性化センターにおいて業務を再開しました。

令和4年6月1日からは戸籍、住民票及び各種証明書類の発行も可能となりました。

令和5年8月からは浪江町図書館の図書の一部を展示しており、貸出も行っていきます。

年末年始を除く休日（8:30～17:00）も、トイレ・会議室等の利用が可能です。



津島支所

1 町民と町とのつながり

(2) 町内居住者

浪江町内には2,106人が居住しています。町外生活者の避難先は福島県内が約7割、県外が約3割となっています。

居住先の状況	町内居住者	町外生活者	
		県内	県外
	2,106人	13,447人	5,921人

(令和5年8月31日現在)

※町外生活者の人数は、震災当時浪江町民だった方（支援対象者）及び震災後、支援対象者の世帯構成員となった方の合計人数です。

(3) 住民基本台帳人口の推移

令和5年8月末現在の住民基本台帳人口は15,312人。平成23年3月末現在の住民基本台帳人口から6,230人減少しています。

住民基本台帳		男	女	計
平成23年3月末現在人口		10,540人	11,002人	21,542人
○平成23年3月末以降の異動		▲ 2,954人	▲ 3,276人	▲ 6,230人
異動事由	・出生	672人	603人	1,275人
	・死亡	1,630人	1,625人	3,255人
	・転入	1,233人	1,010人	2,243人
	・転出	3,297人	3,303人	6,600人
	・その他	68人	39人	107人
令和5年8月末現在人口		7,586人	7,726人	15,312人

1 町民と町とのつながり

(4) 賠償支援

東京電力に対する賠償請求について、主に未請求者に対し、請求書作成等の支援を行っています。特に、令和5年4月10日から請求開始となった第五次追補に係る追加賠償においては、情報の周知、相談、請求支援に努めています。

また、個人による「ADR申立て」について、申立書を作成・提出ができる相談会を随時実施し、申立ての推進を図っています。

(5) 移住の推進

町内の居住人口を増やすため、移住を推進しています。令和4年度は移住のイベントへ4回参加したほか、町の魅力を分かりやすく情報発信するため町のパンフレットや動画制作をしました。また、地域の課題解決へ強く意欲を持つ起業人材を支援したほか、移住検討者へお試し居住、お試し就労等の移住支援施策の取組を推進しました。

(6) 絆の維持

- ①福島県内3か所（いわき・福島・郡山）に交流館を設置し、町民同士の情報交換や憩いの場、交流の場として管理運営を行っています。
- ②町民の交流や戸別訪問等を通じ、生活再建を支援するため県内外に復興支援員（10人）を配置しています。

1 町民と町とのつながり

(7) 情報発信

- ① 広報なみえ、浪江町公式ホームページ、メールマガジン、なみえ新聞、つながろうなみえ Facebook、なみえチャンネル、うけどん公式 X^{エックス} (旧Twitter)・Instagram等により、町の情報発信を積極的に行っています。また、若い世代への新たな情報発信の取組として、令和3年3月より「TikTok」の運用も開始しました。
- ② 浪江町イメージアップキャラクター「うけどん」を有効活用し、一人でも多くの人に町の魅力を知ってもらえるように、浪江町の情報を広く発信しています。また、令和3年8月には「うけどんファンクラブ」を開設しました。公式サイト「うけどん広場」から入会申し込みができます。



なみえ新聞
(WEB版)



うけどんファンクラブ
(入会申し込み先)

「うけどんファンクラブ」
メンバーズカード



なみえ新聞 (WEB版)

イベント情報やお悔やみ欄など皆さんの
知りたい情報を毎日更新しています。



なみえチャンネル
(YouTube)



浪江町【公式】
(ティックトック)



2 各種減免制度等

(1) 令和5年度の国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険料等の減免

区域	減免要件	備考
国民健康保険税及び医療費の一部負担金		
避難指示解除区域	世帯主が被災者で被保険者の令和4年の合計 基準所得額600万円以下の世帯は 全額減免	
帰還困難区域	全額減免	令和5年3月31日解除された区域(以下「特定復興再生拠点 区域」という)も含む
後期高齢者医療保険料及び医療費の一部負担金		
避難指示解除区域	被保険者が被災者で世帯に属する被保険者の 令和4年の合計基準所得額600万円以下の方は 全額減免	特定復興再生拠点区域について 令和5年度上期→全額減免 令和5年度下期→上位所得層を除き全額減免
帰還困難区域	全額減免	
介護保険料及び介護サービス利用者負担金		
避難指示解除区域	被保険者が被災者で令和4年の合計基準所得 額633万円未満の方は 全額減免	
帰還困難区域	全額減免	特定復興再生拠点区域も含む

（２）東日本大震災による特例減免措置の見直し

東日本大震災による特例減免措置は、避難指示解除から10年程度とされており、国では令和5年度から順次、見直しを実施しています。

震災当時住所を有していた地域	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
【平成26年までに解除された地域】 ・ 広野町、楡葉町の一部、南相馬市の一部、川内村の一部、田村市、特定避難勧奨地点	保険料（税）	1/2	×	特例 終了			
	窓口負担額	○	○				
【平成27年に解除された地域】 ・ 楡葉町の残り全域	保険料（税）	○	1/2	×	特例 終了		
	窓口負担額	○	○	○			
【平成28年に解除された地域】 ・ 葛尾村の一部、南相馬市の一部、川内村の残り全域	保険料（税）	○	○	1/2	×	特例 終了	
	窓口負担額	○	○	○	○		
【平成29年に解除された地域】 ・ 飯舘村の一部、浪江町の一部、川俣町、富岡町の一部	保険料（税）	○	○	○	1/2	×	特例 終了
	窓口負担額	○	○	○	○	○	

上記以外の地域については見直し時期未定

（厚生労働省資料より抜粋）

※東日本大震災による特例見直しについては国がコールセンターを設置しています。ご不明な点についてはコールセンターにお問い合わせください。

連絡先 0120-911-488

時間 9:00～18:00（土日祝日、年末年始を除く）

2 各種減免制度等

(3) 令和5年度の固定資産税の取扱い

区域	土地・家屋
避難指示解除区域 (H29. 3. 31解除)	令和4年度より通常課税
特定復興再生拠点区域 (R5. 3. 31解除)	課税免除
帰還困難区域	課税免除

被災住宅用地の特例の延長（土地）

東日本大震災により滅失した住宅の敷地の軽減特例について、令和8年度まで延長しています。

（税額の計算においては、解体等で更地となっても住宅があるものとみなして取り扱います。）

ア：小規模住宅用地（住宅等の敷地で200㎡以下の部分）→ 6分の1に軽減

イ：一般住宅用地（住宅等の敷地で200㎡を超える部分）→ 3分の1に軽減

※住宅の床面積の10倍までにあたる面積までが対象となります。

3 安全・安心の確保

(1) 防犯・防火・災害対策

- ①町内全域に防犯カメラを設置するとともに、浪江町防犯見守り隊、浪江町消防団、警備会社により、24時間体制で町内をパトロールしています。
- ②町の防火・防災力向上を目的とした、防災コミュニティセンター（浪江・幾世橋・大堀・苅野）の整備が完了しました。また現在は、浪江インター付近に防災拠点施設（会議室・備蓄倉庫等）、津島支所東側には防災備蓄倉庫等の整備を進めています。
- ③住民及び事業者等に対して防災行政無線の戸別受信機の無償貸与を行っています。



大堀防災コミュニティセンター



防災行政無線戸別受信機
(無償貸与)

(2) 鳥獣被害対策

- ①捕獲隊による有害鳥獣の捕獲活動を行うとともに、営農再開支援事業で防護柵（ワイヤーメッシュ）、電気牧柵を設置しています。

イノシシ	アライグマ	タヌキ	ハクビシン	サル
512頭	93頭	108頭	29頭	8頭

※令和3年度から令和4年度
末までの捕獲数
※帰還困難区域を除く



有害鳥獣侵入防護柵の設置

- ②住宅等の鳥獣被害対策に要する経費に対し補助金を交付しています。

補助制度	補助内容
住宅等鳥獣被害対策事業補助金	資材の購入、設置等の有害鳥獣対策に要した費用（上限10万円）

4 医療・介護・福祉

(1) 医療

町内

①浪江町国民健康保険 浪江診療所

浪江町役場本庁舎の敷地内

診療時間 9:00～12:00 (受付 8:30～11:30)

14:00～16:00 (受付13:30～15:30)

※整形外科の診療時間は下記のとおり

9:30～12:00 (受付 8:30～11:30)

14:00～15:30 (受付13:30～15:00)

※土日・祝日は休診

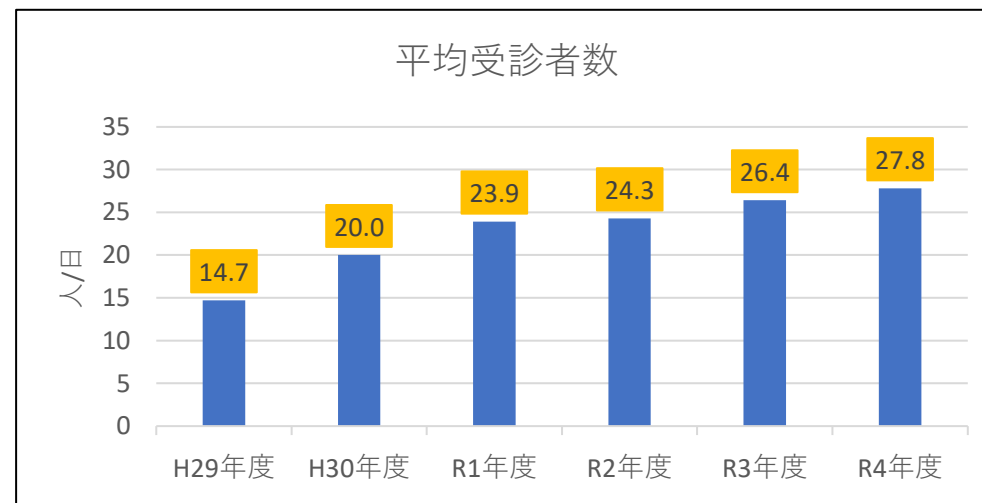
診療内容 内科、外科、整形外科 (毎週水曜日)

小児科 (毎月1回程度)、訪問診療

連絡先 0240-23-6173



浪江診療所



4 医療・介護・福祉

②豊嶋歯科医院

平成30年8月1日に浪江町内で診療を再開しました。

住 所 浪江町大字権現堂字南深町8番地2
診療日時 月～木曜日 9:00～12:00 14:00～18:00
(完全予約制、金～日曜日・祝日は休診)
診療内容 一般歯科、予防歯科
連絡先 0240-23-5633



豊嶋歯科医院

③山村デンタルクリニック

令和3年3月12日に浪江町内で診療を再開しました。

住 所 浪江町大字加倉字下加倉99番地3
診療日時 月・火・水・金曜日 10:30～12:00 13:30～18:30
土曜日(隔週) 9:00～13:00
(予約優先、木曜日・日曜日・祝日・手術日は休診)
診療内容 一般歯科、矯正歯科、美容歯科、歯科口腔外科 他
連絡先 0240-23-4108



山村デンタルクリニック

4 医療・介護・福祉

④なみえ調剤薬局

令和5年10月2日に浪江町内に開局

住 所 浪江町大字幾世橋字六反田7番地6

営業時間 月～金曜日 9:00～18:00

(調剤受付は 9:00～16:00)

業務内容 調剤、その他医薬品・介護用品等販売、お薬相談

連絡先 電話 0240-23-7092

ファクス 0240-23-7093



なみえ調剤薬局

4 医療・介護・福祉

町外

浪江町国民健康保険 仮設津島診療所

復興公営住宅石倉団地内

診療時間 9:00～12:00 (受付 8:30～11:30)
14:00～16:00 (受付13:30～15:30)

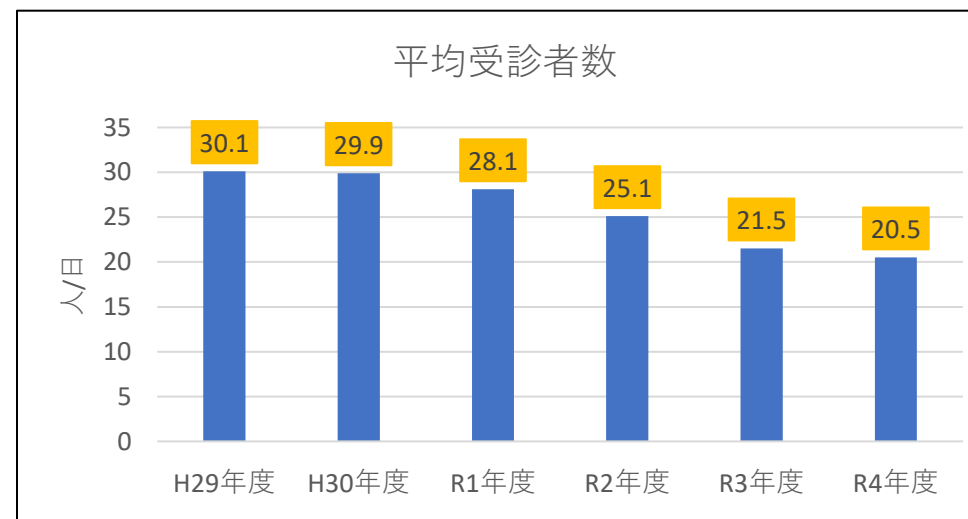
※土日、祝日は休診

診療内容 内科、外科、消化器内科、肛門外科
皮膚科(月1回)、往診

連絡先 0243-24-1431



仮設津島診療所



4 医療・介護・福祉

(2) 健康づくり

- ①総合健康診査（特定健康診査及びがん検診）を県内外で実施しています。福島県内においては、8地区での集団健診及び医療機関での施設検診を実施し、県外においては、公益財団法人結核予防会に委託し、指定の医療機関での施設検診を実施しています。
- ②健康づくり
 - ・ダンベル体操を中心とした「ロコモ・はなまる教室」を、県内9会場にてそれぞれ月2回程度実施しています。
 - ・ノルディックウォーキングの教室や健康チャレンジスクールを開催し、運動を通じた健康づくりの知識の普及に努めています。
- ③高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施を令和5年度から開始しました。日常生活でできる運動機能維持の体操を学び体組成計を用いて効果測定を行う「体バランス測定会」等、各種高齢者を対象とした事業を町内で実施しています。
- ④個人の外部被ばく線量測定や自家消費野菜等の放射能簡易検査を実施しています。



ダンベル交流会



ノルディックウォーキング



健康チャレンジスクール

4 医療・介護・福祉

(3) 介護・福祉

介護予防事業の取組

- ①タブレット等を使用した体操（カラオケ体操）で介護予防に取り組んでいます。
町内3か所（権現堂集会所、幾世橋・荻野防災コミュニティセンター）に機器を設置し、住民が自主的に活動できる環境を整えています。
- ②理学療法士による介護予防運動教室を年2コース（1コース12回）開催し、身体機能の客観的な評価を行うことで、介護予防の取組に活かします。また、フレイル予防・認知症サポーター養成講座等も開催しています。
- ③生活支援コーディネーターが、町と連携して町内帰還者の訪問や新たな生活支援サービスの創出、また、町民同士の繋がり支援などを行い、高齢者が安心して生活できる環境を整えるために活動しています。
- ④ふれあい福祉センターにて、認知症地域支援推進員や専門的知識を持ったスタッフが、認知症本人や家族との交流・相談の場（おれんじかふえ）を開催しています。また、認知症の相談を随時行っています。



カラオケ体操の様子



介護予防運動教室の様子

4 医療・介護・福祉

高齢者等生活支援事業

- ①町外2か所（二本松市石倉及び根柄山）及び町内2か所（幾世橋地内及びふれあい福祉センター）に高齢者等サポートセンターを設置し、高齢者等の生きがいづくりや交流サロン・見守りなどを行い、孤立する高齢者の閉じこもり防止・町民同士の絆の維持に努めています。
- ②高齢者の方の急病や事故等の緊急時に、より適切で迅速な対応を図るため、また、社会的な孤立を防ぐ目的で一人暮らしや高齢者のみ世帯等向けに緊急通報システム機器の無償貸与を行っています。
（貸出対象地域：福島県内）



サポートセンターの様子



緊急通報システム

介護保険サービス事業

- ①いわき市で「特別養護老人ホーム オンフル双葉」、本宮市で「グループホーム虹の家」がそれぞれ事業を再開しています。
連絡先 オンフル双葉（いわき市） 0246-38-4401
グループホーム虹の家（本宮市） 0243-63-1115
- ②令和4年7月1日より、ふれあい福祉センター内に通所介護事業所を開所しました。
連絡先 ふれあいデイサービス 0240-23-5314



ふれあいデイサービス
センターの様子

4 医療・介護・福祉

高齢者等の介護・福祉・生活支援サービス事業

①地域包括支援センター

地域包括支援センターには保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の資格を持った職員が配置されており、高齢者やその家族、地域の方々からの様々な相談に応じます。

介護保険、介護予防、認知症、成年後見制度、財産管理、消費者被害、高齢者の介護等、日常生活の困りごとや悩みごと等の総合相談窓口です。お気軽にご相談ください。相談内容に関しては秘密は固く守ります。

住 所 浪江町大字権現堂字矢沢町6番地1（ふれあい福祉センター内）
連絡先 0240-23-7130



おれんじかふえの様子

②浪江町社会福祉協議会

- ・ ボランティア推進事業
- ・ 共同募金配分事業
- ・ 日常生活自立支援事業
- ・ 高齢者福祉事業の推進
- ・ 生活支援相談員事業
- ・ 福祉車両貸出
- ・ 訪問介護・通所介護事業
- ・ 居宅介護支援事業所 など

住 所 浪江町大字権現堂字矢沢町6番地1（ふれあい福祉センター内）
連絡先 0240-34-4685



浪江町社会福祉協議会

5 教育・子育て支援

(1) 学校教育

- ①「なみえ創成小学校」「なみえ創成中学校」は、地域の未来を切り拓く学校として、開校当初より人工芝のグラウンドやGIGAスクール構想の実現に向けたICT環境の整備など教育環境の充実に努めています。
(令和5年8月1日現在)



なみえ創成小・中学校

施設名	児童・生徒数	(開校当時の児童・生徒数)
なみえ創成小学校	40名	8名
なみえ創成中学校	24名	2名

②町内の町立学校での取組（令和5年度）

- ・ 大学や企業と連携した校外学習、子どもたちの思考の深まりやコミュニケーション能力の向上を図るため、哲学的な問いを出し合い考えを深める授業、演出家を講師とした演劇を取り入れた授業、ふるさと創造学などによる地域の方々との連携等魅力的な教育環境づくり
- ・ 習字やダンス、学習支援など地域と協働した子どもたちの安全な放課後の居場所の確保
- ・ 学校給食食材の放射線測定等の放射線対策
- ・ グローバル人材育成事業

- ③津島地区の町立学校の校舎については「浪江町立学校校舎等検討委員会」での答申を受け、今後の方針を検討しています。

5 教育・子育て支援

(2) 子育て支援

①浪江にじいろこども園は、令和3年度の増築工事により定員が30名から90名になりました。令和5年8月1日現在、48名の園児が在籍しており、帰還・移住された町民の子どもたちをお預かりしています。また、こども園と保護者をつなぐ保育システム「コドモン」の導入により、毎日の園児の様子や写真、休みやお迎えの連絡を、スマホなどで時間や場所を問わず確認できるようになりました。

開園日及び開園時間	月曜日～金曜日 8:00～18:00						
在園児数 (令和5年8月1日現在)	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	人数	5名	8名	7名	11名	9名	8名
保育料	浪江町に住民票のあるお子さんや町内に居住しているお子さんは無料						
給食費	無料						

※通常の預かりの他に一時預かり事業も実施しています。

※子育て支援事業として子育てサロン「ぽかぽかテラス」を定期的開催し、お子さんと楽しむ手遊びやふれあい遊び、お母さん方の日頃の疲れを癒すリフレッシュ講座などを行っています。



浪江にじいろこども園



願いを込めた七夕



交通教室

5 教育・子育て支援

- ②子どもとのスキンシップや親同士で育児に関する情報交換などの交流の場「かもめっ子クラブ」をいわき、郡山、浪江で毎月1回実施しています。

場所		時間	
郡山市	コスモスふれあいセンター	受付 9:45～ 実施 10:00～11:30	
いわき市	なみえ交流館		
浪江町	幾世橋防災コミュニティセンター		



かもめっ子クラブ

- ③小児科医師、歯科医師の協力により、町内の乳幼児の発育、発達の確認や保護者の交流の場として、「浪江町乳幼児健康診査」を年5回開催しています。
- ④県内の妊産婦及び乳児訪問を町保健師と委託先の助産師により実施しています。また、産婦については、必要に応じ福島県助産師会に委託し産後ケアを行っています。
- ⑤国の出産・子育て応援交付金による事業により、出産応援給付金（50,000円）及び子育て応援給付金（50,000円）の支給を行っています。

5 教育・子育て支援

- ⑥令和2年3月に策定した浪江町第2期子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援に関する様々な取組を行っています。
- ⑦令和4年6月18日にふれあいげんきパークを開園しました。施設内には大型ネット遊具やふわふわドーム、おままごとキッチンで遊べるキッズスペースと、小学生から大人まで楽しめるボルダリングスペースが設置されています。

	平日	土日祝日
キッズスペース	10:00～16:30	10:00～16:30
ボルダリングスペース	13:30～20:00	10:00～17:00



キッズスペース



ふわふわドーム



ボルダリングスペース

- 休館日 毎週水曜日及び年末年始
※水曜日が祝日の場合は開館し、翌平日が休館
- 最終受付 各終了時間の30分前
- 利用料 無料
※ボルダリング用レンタルシューズ300円/1足
※マイボルダリングシューズ利用可能
- 住所 浪江町大字権現堂字矢沢町6番地1
- 連絡先 0240-23-5233

スタッフが常駐しております。お気軽にお問い合わせください。

5 教育・子育て支援

⑧町内の子育て世帯の定着促進のため各種支援を行っています。

支援制度	支援内容
浪江町子育て支援家賃補助制度	<u>家賃の1/2以内（上限月額3万円）</u>
なみえ創成小・中学校制服等支給制度	<u>制服、運動着等の支給等</u>
小学校・中学校遠距離通学費助成（町外含む）	<u>定期乗車券等の購入補助等</u>
なみえ創成小中学校就学援助事業	修学旅行費や学校給食費などの 実費分支給

⑨子育て世帯の経済的負担の軽減のため各種支援を行っています。

支援制度	支援内容
子ども医療費助成事業	18歳までの子どもの医療費の一部負担分について助成
出産祝い金支給事業	第1子・第2子 5万円 第3子以降 20万円

5 教育・子育て支援

(3) 生涯学習・伝統文化

- ①旧ふれあいセンターの跡地に多様な世代の町民が集い、活動する施設として令和4年6月18日にふれあいセンターなみえが開所し、町民の健康増進、地域活性化など幅広い世代に利用いただいています。
- ②津波や原子力災害の教訓を後世に伝える震災遺構として保存・活用することとした請戸小学校について整備を行い、令和3年10月27日に開所しました。防災教育を推進していく施設として、今年の8月21日には来館者が10万人を超えるなど、県内外から多くの方々が見学に訪れています。
- ③請戸地内に復興海浜緑地（多目的広場・パークゴルフ場）の整備を計画しており、令和7年度末の完成を目指しています。
- ④国民共通の財産である埋蔵文化財の保護のため、調査等を実施しており、令和4年度に小野田地内に収蔵庫を整備しました。
- ⑤地域の伝統文化継承のため、活動を継続・再開した各地区保存会への補助事業の実施と、休止団体の用具等の保管をしています。
- ⑥高瀬球場は、令和4年度から復旧工事を開始し、令和6年度中の使用再開に向けて整備を進めています。



ふれあいセンターなみえ



震災遺構の請戸小学校



文化財収蔵庫

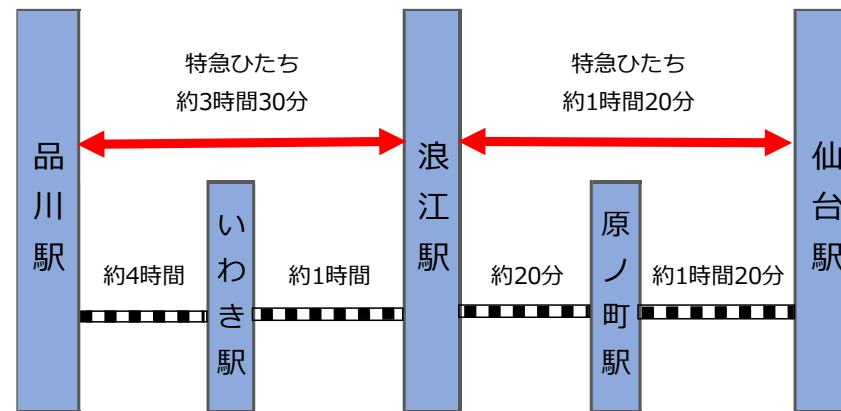
6 町内の交通

(1) 鉄道

- JR常磐線が全線開通しており、JR浪江駅では特急3便、普通11便が利用できます。
- 浪江駅で「Suica」が利用できるようになりました。浪江駅以南の首都圏エリアでご利用いただけます。
(原ノ町方面へのご利用はできませんのでご注意ください)



特急ひたち



東日本旅客鉄道 常磐線
【浪江駅 時刻表】

時	上り(いわき方面)	下り(原ノ町方面)
5	普通52	
6	普通31	普通22
7	普通11	普通11
8	普通10(水戸)	普通10 普通49
9	普通33(水戸)	
10		普通24
11	特急25(品川)	特急15(仙台)
12	普通18	
13		普通18
14	普通27(水戸)	
15		
16	普通46(水戸)	特急4(仙台) 普通19
17	特急25(品川) 普通54	普通54
18		普通49
19	普通8 特急24(品川)	特急7(仙台)
20	普通41	普通23
21		普通19

行き先 無印：いわき

無印：原ノ町

6 町内の交通

(2) 路線バス

- 新常磐交通(株)が令和3年4月1日より「富岡駅～浪江FH2R線」の運行を開始しました。※平日のみ
- 「福島水素エネルギー研究フィールド (FH2R)」から「浪江町役場前」間が8往復、「FH2R」から「富岡駅前」間が4往復運行されています。
- 運賃 浪江駅～道の駅なみえ・役場前 170円
浪江駅～浪江滑走路・FH2R 410円



新常磐交通(株)

平日 「富岡駅⇒大野駅⇒双葉駅⇒浪江 (FH2R)」・「浪江町役場⇒浪江駅⇒FH2R」

※主要停留所のみ掲載

富岡駅前発	さくらモール診療所前	警察署前	今村病院	とみおかアーク・ミュージアム	富岡町文化交流センター	富岡町役場	二中前	大熊町役場	大野駅前	双葉駅前	浪江町役場前	浪江駅前	権現堂元町	道の駅なみえ	北産業団地入口	棚塩産業団地入口	浪江滑走路	FH2R着
6:55	6:56	6:57	6:58	6:59	6:59	7:00	7:04	7:14	7:25	7:34	7:42	7:44	7:45	7:47	7:51	7:54	7:54	7:59
7:55	7:56	7:57	7:58	7:59	7:59	8:00	8:04	8:14	8:25	8:34	8:42	8:44	8:45	8:47	8:51	8:54	8:54	8:59
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10:30	10:32	10:33	10:35	10:39	10:42	10:42	10:47
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11:25	11:27	11:28	11:30	11:34	11:37	11:37	11:42
14:00	14:01	14:02	14:03	14:04	14:04	14:05	14:09	14:19	14:30	14:39	14:47	14:49	14:50	14:52	14:56	14:59	14:59	15:04
14:50	14:51	14:52	14:53	14:54	14:54	14:55	14:59	15:09	15:20	15:29	15:37	15:39	15:40	15:42	15:46	15:49	15:49	15:54
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17:00	17:02	17:03	17:05	17:09	17:12	17:12	17:17
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18:00	18:02	18:03	18:05	18:09	18:12	18:12	18:17

平日 「浪江 (FH2R) ⇒双葉駅⇒大野駅⇒富岡駅」・「FH2R⇒浪江駅⇒浪江町役場」

※主要停留所のみ掲載

FH2R発	浪江滑走路	棚塩産業団地入口	北産業団地入口	道の駅なみえ	権現堂元町	浪江駅前	浪江町役場前	双葉駅前	大野駅前	大熊町役場	二中前	とみおかアーク・ミュージアム	富岡町文化交流センター	富岡町役場	今村病院	警察署前	さくらモール診療所前	富岡駅前着
8:02	8:04	8:04	8:06	8:13	8:15	8:18	8:20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9:02	9:04	9:04	9:06	9:13	9:15	9:18	9:20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10:50	10:52	10:52	10:54	11:01	11:03	11:06	11:08	11:16	11:25	11:36	11:46	11:50	11:50	11:51	11:52	11:53	11:54	11:57
11:45	11:47	11:47	11:49	11:56	11:58	12:01	12:03	12:11	12:20	12:31	12:41	12:45	12:45	12:46	12:47	12:48	12:49	12:52
15:07	15:09	15:09	15:11	15:18	15:20	15:23	15:25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15:57	15:59	15:59	16:01	16:08	16:10	16:13	16:15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17:20	17:22	17:22	17:24	17:31	17:33	17:36	17:38	17:46	17:55	18:06	18:16	18:20	18:20	18:21	18:22	18:23	18:24	18:27
18:20	18:22	18:22	18:24	18:31	18:33	18:36	18:38	18:46	18:55	19:06	19:16	19:20	19:20	19:21	19:22	19:23	19:24	19:27

6 町内の交通

(3) 高速バス

① 東京線

- 東北アクセス(株)が令和3年12月1日より「東京線」の運行を開始しました。
※新型コロナの影響により一時運休となっていましたが、令和5年4月1日より運行を再開しました。
- 便数 1日1往復 事前予約制 ※毎日運行
- 運賃 3,000円~4,000円 (運行日により変動)
- 主な経由地

原ノ町駅前、道の駅なみえ、伝承館・双葉町産業交流センター、大熊町役場

《上り》

7:00 南相馬バスターミナル

7:43 道の駅なみえ

12:24 東京駅 (バスターミナル東京八重洲)

《下り》

16:40 東京駅 (バスターミナル東京八重洲)

21:10 道の駅なみえ

21:52 南相馬バスターミナル



東北アクセス(株)



6 町内の交通

② 福島線

- 東北アクセス(株)が令和5年4月1日のダイヤ改正により町内での運行を開始しました。
- 従来の「福島線」の運行区間は、「福島駅西口」から「福島ロボットテストフィールド」まででしたが、改正により浪江町(道の駅なみえ)・双葉町まで延長となりました。
- 便数 1日2往復 予約不要 ※毎日運行
- 運賃 1,800円(道の駅なみえ～福島駅西口)
- 主な経由地
双葉駅前、道の駅なみえ、原ノ町駅前、南相馬市役所前、南相馬バスターミナル、福島駅西口

◎乗降可 ○乗車専用 ●降車専用

【平日ダイヤ】 双葉・南相馬 ⇒ 福島							
乗降 可否	南相馬 ⇒ 福島	F01	F03	F07	F09	H203	F101
-○	双葉駅前 発	-	8:26	-	-	-	17:30
-○	道の駅なみえ	-	8:36	-	-	-	17:40
○-	福島ロボットテストフィールド前	-	-	12:46	15:16	17:40	-
◎-	福島県環境創造センター前	-	-	12:49	15:19	17:43	-
◎-	南相馬市立総合病院前	-	-	12:51	15:21	17:45	-
◎○	フレスコキチ東原町店前	-	8:58	12:55	15:25	17:49	18:03
◎○	原ノ町駅前 着	-	9:01	12:58	15:28	17:52	18:06
◎○	原ノ町駅前 発	6:35	9:05	13:05	15:35	-	18:10
○	南相馬市役所前	6:40	9:10	13:10	15:40	-	18:15
○	南相馬バスターミナル	6:50	9:20	13:20	15:50	-	18:25
○	相馬 IC バスターミナル	7:07	9:40	13:37	16:07	-	18:42
●	福島駅西口 着	8:20	10:50	14:50	17:20	-	19:55

【平日ダイヤ】 福島 ⇒ 南相馬・双葉							
乗降 可否	福島 ⇒ 南相馬	H202	F102	F02	F04	F08	F10
○	福島駅西口 発	-	6:30	9:00	11:30	16:00	19:00
●	相馬 IC バスターミナル	-	7:38	10:08	12:38	17:08	20:08
●	南相馬バスターミナル	-	7:55	10:25	12:55	17:28	20:25
●	南相馬市役所前	-	8:05	10:35	13:05	17:38	20:35
◎	原ノ町駅前 着	-	8:10	10:40	13:10	17:43	20:40
◎	原ノ町駅前 発	8:00	8:13	10:45	13:15	17:45	-
◎	フレスコキチ東原町店前	8:03	8:16	10:48	13:18	17:48	-
◎	南相馬市立総合病院前	8:08	-	10:53	13:23	-	-
◎	福島県環境創造センター前	8:10	-	10:55	13:25	-	-
●	福島ロボットテストフィールド前	8:14	-	10:59	13:29	-	-
-●	道の駅なみえ 着	-	8:41	-	-	18:13	-
-●	双葉駅前 着	-	8:51	-	-	18:23	-
-●	伝承館・双葉町産業交流センター	-	8:57	-	-	18:29	-

【土休日ダイヤ】 双葉・南相馬 ⇒ 福島							
乗降 可否	南相馬 ⇒ 福島	F01	F03	F07	F09	H203	F101
-○	双葉駅前 発	-	8:26	-	-	-	17:30
-○	道の駅なみえ	-	8:36	-	-	-	17:40
○-	福島ロボットテストフィールド前	-	-	-	-	-	-
◎-	福島県環境創造センター前	-	-	-	-	-	-
◎-	南相馬市立総合病院前	-	-	-	-	-	-
◎○	フレスコキチ東原町店前	-	8:58	-	-	-	18:03
◎○	原ノ町駅前 着	-	9:01	-	-	-	18:06
◎○	原ノ町駅前 発	6:35	9:05	13:05	15:35	-	18:10
○	南相馬市役所前	6:40	9:10	13:10	15:40	-	18:15
○	南相馬バスターミナル	6:50	9:20	13:20	15:50	-	18:25
○	相馬 IC バスターミナル	7:07	9:40	13:37	16:07	-	18:42
●	福島駅西口 着	8:20	10:50	14:50	17:20	-	19:55

【土休日ダイヤ】 福島 ⇒ 南相馬・双葉							
乗降 可否	福島 ⇒ 南相馬	H202	F102	F02	F04	F08	F10
○	福島駅西口 発	-	6:30	9:00	11:30	16:00	19:00
●	相馬 IC バスターミナル	-	7:38	10:08	12:38	17:08	20:08
●	南相馬バスターミナル	-	7:55	10:25	12:55	17:28	20:25
●	南相馬市役所前	-	8:05	10:35	13:05	17:38	20:35
◎	原ノ町駅前 着	-	8:10	10:40	13:10	17:43	20:40
◎	原ノ町駅前 発	-	8:13	-	-	17:45	-
◎	フレスコキチ東原町店前	-	8:16	-	-	17:48	-
◎	南相馬市立総合病院前	-	-	-	-	-	-
◎	福島県環境創造センター前	-	-	-	-	-	-
◎	福島ロボットテストフィールド前	-	-	-	-	-	-
-●	道の駅なみえ 着	-	8:41	-	-	18:13	-
-●	双葉駅前 着	-	8:51	-	-	18:23	-
-●	伝承館・双葉町産業交流センター	-	8:57	-	-	18:29	-

【ご注意：道路や交通の状況によっては運行に変更が生じる場合があります。】

6 町内の交通

(4) タクシー

「(有)観光タクシー」が営業タクシー事業を行っています。

営業時間 平日 7:00~19:00

土日祝 8:00~17:00

連絡先 観光タクシー 0240-35-4125

(5) レンタカー

・「(有)観光タクシー」が浪江駅前でレンタカー事業を行っています。

営業時間 平日 8:00~17:00

土日祝 9:00~16:00

連絡先 観光タクシー 0240-23-7082

・「浪江FCVレンタカー」がレンタカー事業を行っています。

営業時間 月~土曜日 9:00~18:00

定休日 日曜日・祝祭日

連絡先 浪江FCVレンタカー 090-6385-1159

(6) 運転代行

「運転代行ベル」が代行運転事業を行っています。

営業時間 月~土曜日 19:00~25:00

定休日 日曜日・祝祭日

連絡先 運転代行ベル 080-5131-3332(予約受付専用)



レンタカー 3台
(ムーブ、カローラ、セレナ)



6 町内の交通

(7) カーシェアリング

日産自動車「e-シェアモビ」

- 浪江駅前にある「デザインセンターなみえステーション」で日産リーフを利用できます。
- 24時間誰でも利用することができます。

料金 1時間 1,200円～

- 利用には事前登録と予約が必要です。
サービスの詳細は「e-シェアモビ」公式サイトをご覧ください。

<https://e-sharemobi.com/>



e-シェアモビ

利用の流れ



(8) デマンドタクシー

- 運行日時 日曜日と祝日を除く、9:00～17:00
- 利用資格 町に住民票がある方
- 利用料金 無料
- 事前予約制、利用にあたっては原則として事前の予約が必要
- 運行範囲 町内限定（火・木・土曜日は南相馬市の医療機関等へも運行）

連絡先 観光タクシー 0240-35-4125



デマンドタクシー

6 町内の交通

(9) なみえスマートモビリティ

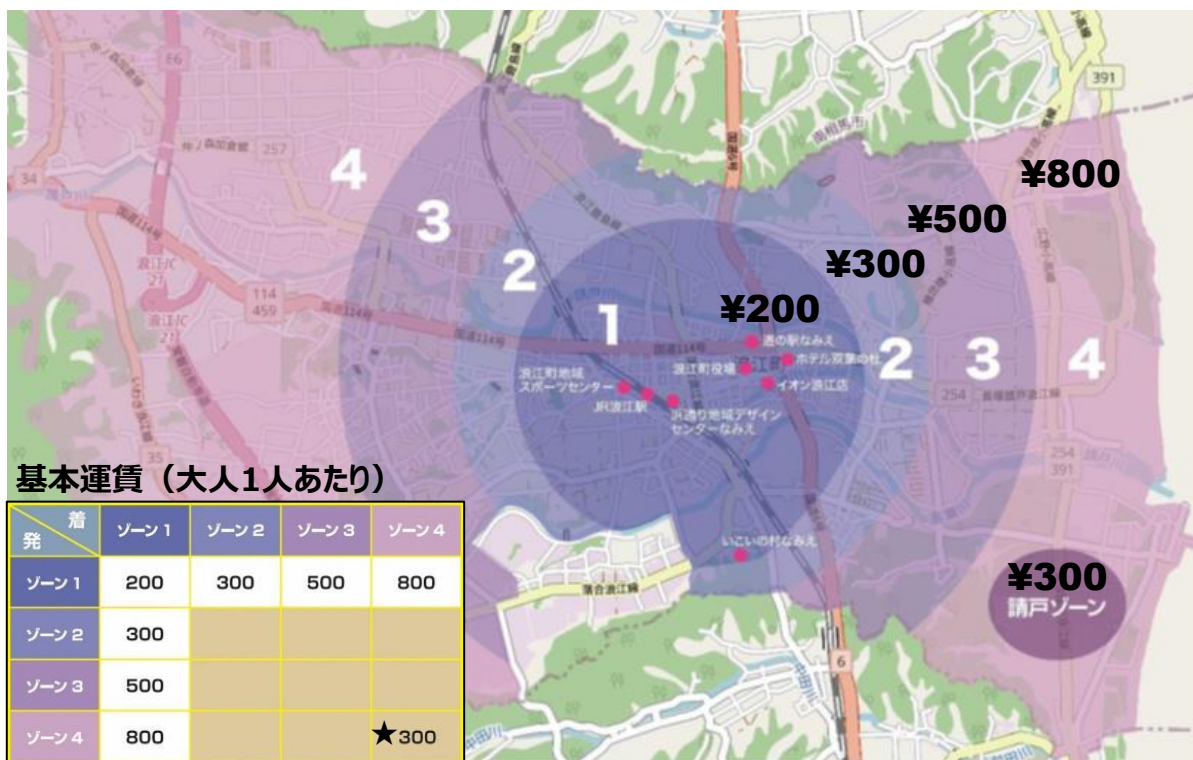
- 令和2年度から日産自動車を中心となり、町内で新たなデマンド型の旅客サービスの実証実験を行っています。
- 乗りたい時にスマモビを呼ぶと、最寄りの停留所まで車がやってきます。サービスの詳細は「なみえスマートモビリティ」のホームページをご覧ください。



スマモビ

<https://www.smamobi.jp>

■ 運行エリア及び基本運賃 (7/18時点)



運行エリア	浪江町避難指示解除区域
配車受付時間 ※日曜日休	月～水 8:00～19:30、土 10:30～21:30 木・金 8:00～21:30、祝 10:30～19:30
乗降地	約250か所 (うち、デジタル停留所7か所、ミニデジタル停留所13か所)
配車予約方法	スマホアプリ※、デジタル停留所、ミニデジタル停留所、電話※ (※事前にユーザー登録が必要です。)



【津島エリア】

< 運行スケジュール：火～金(祝日除く) >

- 浪江中心部～津島間を直行します。
- 予約がある場合のみ運行します。

受付締切	浪江中心部発	津島着	津島発	浪江中心部着
第1便 9:30	11時台	12時台	13時台	14時台
第2便 12:30	14時台	15時台	16時台	17時台

- 運賃 (単位：円)

受付時の申込人数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人
合計運賃	5,000	8,000	9,000					
一人あたり	5,000	4,000	3,000	2,250	1,800	1,500	1,285	1,125

6 町内の交通

(10) 生活支援バス

町では生活支援バスを運行しています。料金は無料で、誰でも利用できます。

①南相馬～浪江
毎週 月・水・金曜日

②二本松～浪江
毎月 第2・第4木曜日

※時刻表と停留所は右のとおりです。

※特定復興再生拠点区域の避難指示解除により
令和5年度から停留所を追加しています。

連絡先 介護福祉課避難生活支援係 0240-34-0260

【浪江⇄南相馬】

停留所	午前便		午後便		
	往路	復路	往路	復路	
南相馬市内	牛越団地	9:00発	12:00着	13:00発	16:00着
	上町団地	9:07	11:53	13:07	15:53
	南町団地	9:13	11:46	13:13	15:46
	原ノ町駅	9:20	11:40	13:20	15:40
	北原団地	9:23	11:35	13:23	15:35
	JR小高駅	9:39	11:20	13:39	15:20
	道の駅なみえ	9:52	11:08	13:52	15:08
浪江町内	浪江町役場	9:54	11:05	13:54	15:05
	JR浪江駅	9:57	11:02	13:57	15:02
	地域スポーツセンター	10:00	11:00	14:00	15:00
	加倉スクリーニング場	10:07	10:35	14:07	14:35
	防災拠点（室原）	10:10	10:30	14:10	14:30
	末森もみの木広場	10:20着	10:20発	14:20着	14:20発

【二本松⇄浪江】

停留所	浪江行	二本松行	
二本松市内	JR二本松駅	8:10 発	16:20 着
	若宮団地	8:15	16:15
	表団地	8:25	16:05
	石倉団地	8:35	16:00
	根柄山団地	8:50	15:45
浪江町内	津島支所	9:40	14:55
	末森もみの木広場	10:00	14:35
	防災拠点（室原）	10:10	14:25
	加倉スクリーニング場	10:20	14:15
	地域スポーツセンター	10:30	14:05
	JR浪江駅	10:35	14:00
	道の駅なみえ	10:40	13:55
	浪江町役場	10:45	13:50
	イオン浪江店	10:50	13:45
	幾世橋住宅団地	10:55	13:40
	請戸住宅団地	11:05 着	13:30 発



7 商工業

(1) 福島いこいの村なみえ

令和3年8月にレストランを含む管理棟がオープンし、食事の提供ができるようになりました。

昼食やご宴会等の日帰り利用も可能です。【事前予約制】

水素エネルギーを活用して沸かした「水素の湯」、サウナやコテージでのバーベキューなど多くの利用客で賑わっています。

部屋タイプ別料金表

部屋タイプ	定員	部屋数	料金（1人素泊まり料金）
本館 和室	4名	6室	8,000円～
本館 和洋室	5名	2室	11,000円～
コテージ（12帖）	1名	3室	6,500円～
コテージ（18帖）	3名	14室	8,000円～
コテージ（24帖）	5名	3室	10,000円～

※宿泊時【朝食】1,000円、【夕食】2,000円～6,000円

ご予約・お問合せ先 0240-34-6161

住所 浪江町大字高瀬字丈六10番地



お食事処 若あゆ



管理棟が完成



水素の湯

(2) 町内事業者補助金

①町内再開事業者等光熱水費等補助金

地域経済の復興を図るため、町内において事業活動を行う事業者に対して、電気料金、水道料金及び下水道使用料を補助しています。

- ・ 製造業 (上限60万円/年)
- ・ その他の業種 (上限30万円/年)

②町内飲食店食料品調達支援事業補助金

町内の生活環境及び経済活動の早期回復に向けた取組を促進するため、町内飲食店に対し、町内事業者等から購入する食料品の経費について補助しています。

- ・ 対象経費の30%を補助 (上限10万円/月)

③地場産品利用促進事業補助金

町の伝統的工芸品である「大堀相馬焼」を積極的に活用しPRするため、店舗や事務所等で使用する食器などの購入経費を補助しています。

- ・ 対象経費の3分の2を補助 (1事業者上限10万円)



大堀相馬焼

7 商工業

(3) 産業団地整備

町内5か所で、産業団地の整備を進めています。

名称	場所	整備区画	操業済	立地協定済
藤橋産業団地	浪江日本ブレーキ跡地	6区画	4区画	4区画
棚塩産業団地	旧東北電力浪江・小高原発 予定地	10区画	10区画	10区画
北産業団地	エスエス製薬の北側	3区画	1区画	2区画
南産業団地	請戸大平山	11区画	2区画	6区画
RE100産業団地	棚塩赤坂	造成中	—	—



藤橋産業団地



棚塩産業団地



北産業団地



南産業団地

(4) 企業誘致

令和4年度末までに、産業団地では9企業が操業を開始、5企業が操業準備中です。令和5年度に入ってから、南産業団地の會澤高圧コンクリート株式会社の竣工、株式会社トッキュウと立地協定書を締結しました。また産業団地以外でも、企業誘致が進んでいます。



會澤高圧コンクリート(株)
グランドオープン



(株)トッキュウ
調印式

7 商工業

(5) 木材製品生産拠点整備

- ① 棚塩産業団地において、県産材の利用拡大と林業再生に向けて、大規模建築向けの大断面集成材を製造する「福島高度集成材製造センター（FLAM）」が令和4年度に操業を開始しました。
- ② 国内最大規模の原木一貫生産型集成材工場にて、県産材の高付加価値製品の生産を行います。



福島高度集成材製造センター（FLAM）

(6) 道の駅なみえ

令和3年3月にグランドオープンし、お食事・買い物・休憩・情報発信・交流ができるスペースの他、大堀相馬焼や地酒など町の伝統産業に親しむことのできる機能を持たせ、町内外を問わず幅広い世代に親しまれています。

営業時間	■道の駅 本館	10:00～18:00	毎月最終水曜定休
	■なみえの技・なりわい館		
	SakeKuraゆい	10:00～18:00	毎月最終水曜定休
	大堀相馬焼	10:00～17:00	毎週火・水曜定休



道の駅
なみえ



ラッキー公園

7 商工業

(7) 陶芸の杜おおぼり

特定復興再生拠点となっていた大堀相馬焼の拠点施設「陶芸の杜おおぼり」（大堀地区）が令和5年3月に避難指示が解除され、令和5年6月に12年ぶりに産地再生に向け、再開を果たしました。当施設の開館日・開館時間は、下記のとおりとなっています。

令和5年6月3日の再開時の様子（大せとまつりを同時開催）



開館日 毎週 金・土・日・月曜日 及び 祝日
開館時間 10:00～15:00（最終入館 14:30）

(1) 営農再開

- ① 震災後12年が経過し、町内の営農再開率は20%を超えたところです。農業の後継者不足や担い手確保などの課題解決を図り、各種補助事業を活用し、営農再開面積拡大に取り組んでいます。
- ② 各種事業を活用して、営農に必要な農業機械の導入を支援したほか、コントリーエレベーター等の農業用施設を整備して営農再開を促進しました。現在は約60の経営体が営農を再開しています（震災前は1,037経営体）。
- ③ 主な栽培品目として、震災前から盛んであった水稲のほか、花きの施設栽培や、タマネギ、長ネギ、ソバ、大豆、えごまなどの畑作物の面積が拡大するなど、作付品目の多様化が進んでいます。



丸ビン式コントリーエレベーター（苅宿）



タマネギ
「浜の輝(はまのかがやき)」
の収穫（北棚塩）



東京五輪のピクトリーブーケ用として採用された福島県産のトルコギキョウ

営農面積の推移

品目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込み)
水稲	158 ha	252 ha	290 ha
花き	7 ha	7 ha	7 ha
畑作物その他	88 ha	169 ha	251 ha
合計	253 ha	428 ha	548 ha

8 農林水産業

(2) 営農再開支援事業

- ① 主要な補助事業である営農再開支援事業とは、原子力災害の影響により農作物の生産を中止された農地で、営農を再開するための様々な補助メニューで構成された事業です。昨年度は以下の主な事業を実施しました。今年度も同様に事業を活用し、営農面積の拡大に努めています。

事業名	内容
除染後農地等の保全管理事業	耕起・除草による保全管理 (特定復興再生拠点内3復興組合 (208ha))
鳥獣被害防止緊急対策事業	電気柵3.6km、ワイヤーメッシュ柵2.5km設置 (複合柵含む)
営農再開に向けた復興組合支援事業	会議費、会議交通費、委託料等 (17復興組合)
地力回復対策事業	堆肥等による地力回復 (8団体 (59ha))
管理耕作をするものへの支援事業	農地の耕作による管理費 (水稲21,000/10a、エゴマ17,000円/10aなど) 機械のリース等 (4団体)
作付再開水田の均平化支援事業	レーザーレベラ等による乾土均平 (4組合 (47ha))

- ② 今年の3月に避難指示が解除された特定復興再生拠点区域の3地区 (室原、末森、津島) の営農については、営農再開に向けたビジョンを策定し、農地の保全作業に取り組んでいます。室原地区では今年、水稲の作付実証に取り組んでいます。

8 農林水産業

(3) 営農の推進

- ①地域の担い手に対し座談会を開催し、今後、地域の営農再開と拡大に向けての意見交換を行い、その後の地域計画策定へと繋げていきます。
- ②担い手の確保に向け、新規就農者を対象とした補助、新規就農相談会への出展、大学生の町内での就農体験の実施などに取り組んでいます。
- ③棚塩地区に最新設備を導入し、研修・研究機能を備える大規模酪農復興牧場を整備し、被災酪農業者の帰還と酪農業の再生を促進します。また、牧場でできる堆肥・液肥を町内の農地に還元するといった耕畜連携の実現により、除染により地力の低下した農地の生産性を向上します。
- ④担い手集積やほ場の大区画化による生産基盤の強化に取り組んでいます。



座談会の様子



除糞ロボット

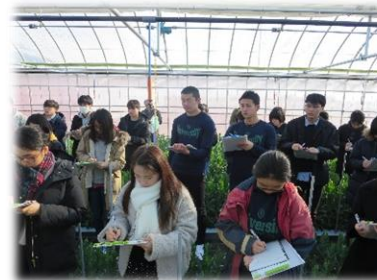
被災農業者の営農再開
と新たな担い手の確保

収益性の高い
農業経営の確立

代表的
な課題

農地の有効利用

農業インフラの
再構築



東京農大生の活動
(町内視察研修)



農業短期大学生
の町内視察



新規就農相談会の様子

8 農林水産業

(4) 農業用インフラの復旧

①被災した用排水路を調査設計し、国・県・町が復旧工事を行っています。国による大柿ダム幹線水路の復旧工事や通水試験が概ね終了したため、今後は営農再開意向に応じ、順次支線水路等の復旧を進めています。

②ため池の底に溜まった放射性物質を除去しています。対策が必要なため池23か所の対策工事は完了しましたが、対策後の大雨等の影響で基準値を超えたため池について再対策を実施します。

- ・再調査対象ため池 30か所
- ・再対策対象ため池 9か所

(※令和5年3月末時点)

(5) 林業の再生

ふくしま森林再生事業により、管理の行き届いていない民有林を間伐などの方法により整備しています。



復旧した棚塩排水機場



ため池の底質除去工事（ポンプ浚渫）

8 農林水産業

(6) 水産業の再生

- ① 請戸漁港での魚介類の水揚げを再開するため、荷捌き施設や貯氷冷凍施設、上架施設、漁具倉庫などを整備しました。令和2年4月に「競り」が再開されました。請戸漁港近海のモニタリング調査を通して、安全な魚介類の出荷を進めていきます。
- ② 請戸水産加工団地が完成し、2社が立地しました。請戸漁港で水揚げされたシラスやシラウオなどの魚介類を加工販売し、また、活魚や鮮魚を提供することにより「常磐もの」ブランドを全国へ発信しています。
- ③ 鮭ヤナ場、ふ化施設は令和7年度の再開に向けて、造成工事を実施しています。
- ④ 室原川高瀬川漁協がアユなどの川魚のモニタリングを行い、町はその結果を広報紙に掲載しています。現在は遊漁ができる状況にはなっていません。引き続き、遊漁再開に向け、モニタリング調査を実施していきます。



請戸地区の荷捌き施設



請戸水産加工団地 柴栄水産



請戸水産加工団地 サンエイ食品

9 住環境整備

(1) 公営住宅

公営住宅、災害公営住宅（被災者のみ入居可）、集合住宅、分譲地等を整備しています。また、駅周辺整備事業の一つとして、権現堂地区に公営住宅を建設する予定です。

令和5年9月1日時点

名称	種類	供用開始	入居数 / 整備数
幾世橋住宅団地	災害公営住宅	H29	82戸 / 85戸
	分譲地	H29	7区画
御殿南住宅	公営住宅	H30	9戸 / 10戸
幾世橋集合住宅 (旧雇用促進住宅)	再生賃貸住宅	H29	78戸 / 80戸
請戸住宅団地	災害公営住宅	R2	25戸 / 26戸
	分譲地	R2	16区画
津島住宅団地	再生賃貸住宅	R5	6戸 / 10戸
【予定】権現堂地区	再生賃貸住宅	R8	調整中



幾世橋住宅団地



幾世橋集合住宅



請戸住宅団地



津島住宅団地

9 住環境整備

(2) 住まいの補助制度

①津波被災住宅町内再建事業補助金【令和5年度まで】

津波被災地にお住まいだった方のうち、町内で新たに住宅再建（建築・購入）をする方を対象に、建築工事に要する経費の補助を実施しています。

- ・ 現金再建 上限250万円
- ・ 借入による再建 上限786万円（償還利息の一部）
- ・ 家財購入 定額100万円

②住宅再整備等補助

(1) 住宅再建支援補助金（避難指示解除区域・特定復興再生拠点区域に限る）

町内の住宅で、新築、リフォーム及び修繕などの再建工事を行う所有者に工事に要する経費の補助を実施しています。
（上限25万円）

(2) 住宅清掃費補助金（避難指示解除区域・特定復興再生拠点区域に限る）

長期間にわたり管理ができず、汚損等の被害を受けた町内の住宅の清掃に要する経費の補助を実施しています。
（上限15万円）

③情報格差解消事業補助金

町内の住宅に新たにインターネット光回線を整備する工事または衛星放送受信環境整備工事に要する経費の補助を実施しています。（上限2万5千円）

④個人住宅用再生可能エネルギー設備等導入補助金

太陽光発電設備、電力を効率的に利用するためのシステム等の設置に要する経費の補助を実施しています。

太陽光発電システム設置補助金 （上限16万円）

HEMS エネルギー管理システム設置補助金 （上限30万円）

蓄電池システム設置補助金 （上限30万円）

電気自動車充電設備設置補助金 （上限30万円）

9 住環境整備

⑤ふるさと住宅移転補助金

町外の避難先住宅等に入居する世帯が、町内の自宅等に移転した場合に、その要した費用に対して「ふるさと住宅移転補助金」を交付しています。

	複数人世帯	単身世帯		複数人世帯	単身世帯
県外からの移転	15万円	10万円	県内からの移転	10万円	8万円

⑥既存住宅状況調査技術者派遣事業

町内の既存戸建住宅について、専門家による状況調査（劣化状況、欠陥の有無、改修すべき箇所の確認）を実施しています。調査費用は町が負担します。

⑦空き家空き地バンク事業

空き家空き地バンク事業を通じて、町内に居住希望の方に、空き家・空き地の情報を提供しています。

空き家登録 5件（これまで売買成立18件、賃貸成立5件）

空き地登録159件（これまで売買成立20件、賃貸成立3件）

（3）上水道の安全性

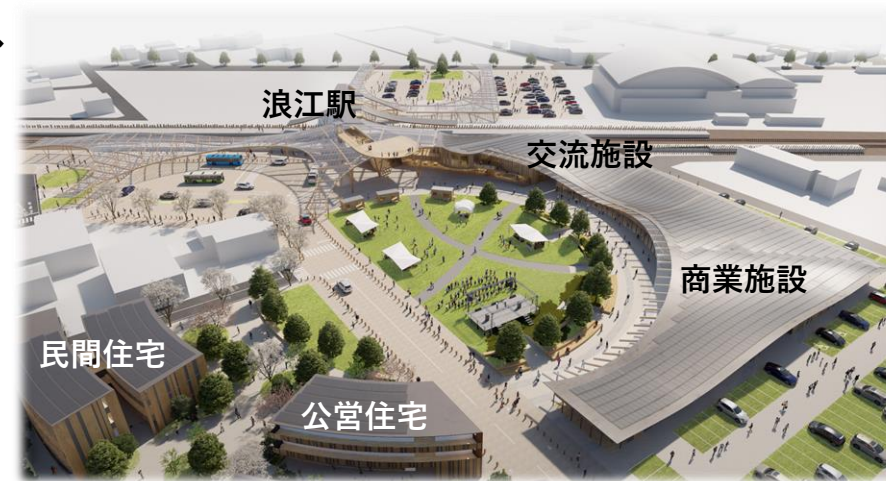
全ての取水場で24時間、放射性物質モニタリング（検出限界値1Bq/kg）を実施していますが、これまで放射性物質は検出されていません。また、「NAMIE WATER～なみえの水～」が、国際的な品質評価機関「モンドセレクション」で3年連続金賞を受賞しました。

現在、震災後の人口目標に合わせた施設の統廃合と共に、老朽した水道管の交換を計画的に行っています。

9 住環境整備

(4) 駅周辺整備事業

- ①町の顔である浪江駅前のにぎわいを取り戻し、その効果を中心市街地全体に波及させていくため、令和3年9月5日、浪江町、株式会社隈研吾建築都市設計事務所、伊東順二事務所及び住友商事株式会社は、「デザインの力による浪江町の復興まちづくりに関する連携協定」を締結しました。水素等のエネルギー活用を図るとともに、デザインの力により駅周辺地区の魅力を高め、帰還や新規移住・定住の促進につなげていきます。
- ②先導整備エリアとして浪江駅周辺約11.6haの整備に取り組みます。完成は令和8年度を目標としています。
- ③令和4年3月にグランドデザイン基本方針をとりまとめ、交流施設、公営・民間住宅、商業施設、芝生広場、駅東西自由通路などを整備します。



駅周辺整備計画イメージパース



隈研吾氏



伊東順二氏

隈研吾氏…建築家、東京大学特別教授・名誉教授。20か国を越す国々で建築を設計しており、国立競技場（オリンピック・スタジアム）、高輪ゲートウェイ駅など多数の作品を手がけている。

伊東順二氏…東京藝術大学COI拠点特任教授。隈研吾氏と長年仕事を共にしている。「ベニスビエンナーレ1995日本政府館」、「パリ日本文化会館開館記念デザインの世紀展」等を手がけている。

9 住環境整備

(5) 福島国際研究教育機構 (F-REI) の取組

- ・福島国際研究教育機構 (Fukushima Institute for Research, Education and Innovation 略称: 「F-REI」) は、福島復興再生特別措置法に基づく特別の法人として国が設立した研究教育機関です。
- ・理事長のリーダーシップの下で、次の4つの機能を発揮するための取組を一体的に推進します。

研究開発

- ・福島での研究開発に優位性がある下記5分野で、被災地や世界の課題解決に資する国内外に誇れる研究開発を推進

産業化

- ・産学連携体制の構築
- ・実証フィールドの積極的な活用
- ・戦略的な知的財産マネジメント

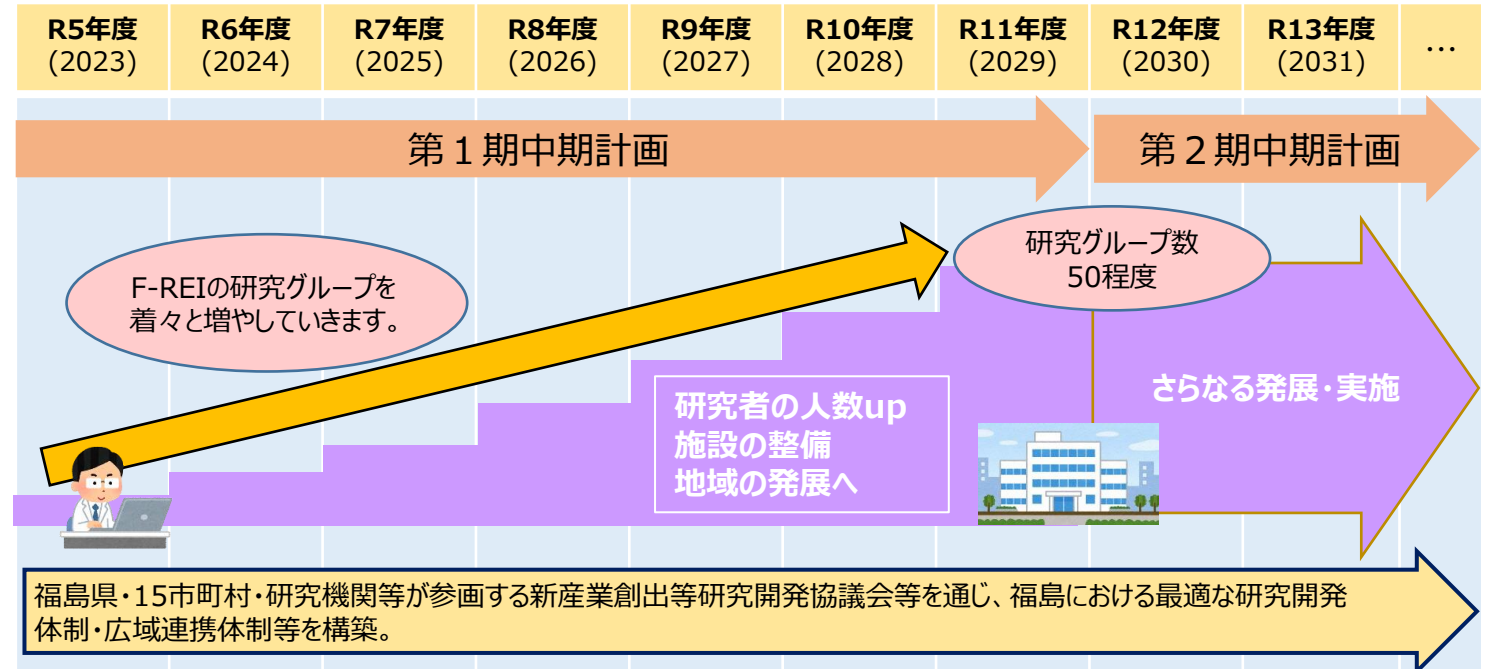
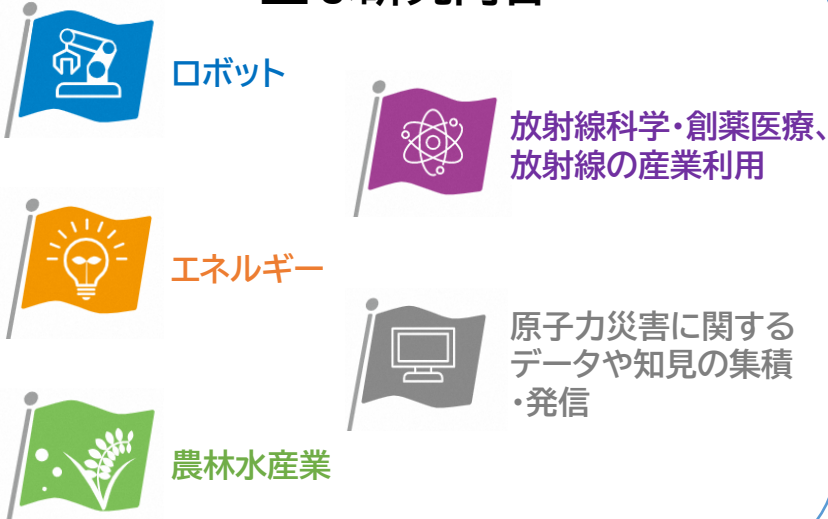
人材育成

- ・大学院生等
- ・地域の未来を担う若者世代
- ・企業の専門人材等
に対する人材育成

司令塔

- ・既存施設等に横串を刺す協議会
- ・研究の加速や総合調整のため、一部既存施設・既存予算を機構へ統合・集約

主な研究内容



9 住環境整備

(6) 町道の復旧と管理

- ① 損傷した道路の修繕及び維持管理を随時実施しています。また、通行に支障がある樹木の枝払いを実施しています。
- ② 通行に支障がないよう、町内の道路脇の草刈り（帰還困難区域も含む）を年2回実施しています。



道路修繕状況



支障木伐採状況



道路草刈り状況

9 住環境整備

(7) 公園等の整備

- ①町民の憩いの場として令和2年度より整備していた丈六公園が、令和4年12月に完成しました。防災東屋の施設やローラーすべり台などの新しい遊具も設置しました。
- ②町内にある防犯灯のLED化を行いました。また、国道114号の一部区間に太陽光を利用した防犯灯を設置しました。
- ③町内の避難指示が解除になった地域や交通量の多い道路周辺を中心に携帯電話不感区域の解消事業を行っています。
また、次世代移動通信システムである「5G」を令和3年12月に導入し、役場周辺が5Gのサービスエリアとなりました（NTTドコモのみ）。



丈六公園



太陽光式防犯灯



携帯電話基地局

9 住環境整備

(8) 宅地用除草剤の配布

町内にある宅地の適正管理を支援するため、除草剤（非農耕用）の配布を行います。
ご希望の方は、以下の配布場所で申請書をご記入の上、お受け取りください。

- ・ 配布対象者 町内に宅地を所有している方
- ・ 配布個数 (1) 所有者ごとに上限3箱まで（個人で複数の宅地を所有している場合であっても上限3箱まで）
(2) 共有名義での所有の場合は代表者に対し上限3箱まで
※(1)と(2)の両方が該当する場合であっても上限3箱まで
※法人は除きます
- ・ 配布期間(※) 令和5年11月（予定）から令和6年2月29日まで（年末年始・土日祝は除く）
- ・ 配布場所 浪江町役場本庁舎 1階 住民課 除染環境係
浪江町役場津島支所

(※) 配布開始日が正式に決まりましたら、町の広報紙やホームページでお知らせします。

10 ゼロカーボンシティの推進

(1) 宣言と浪江町地球温暖化対策総合計画

- 令和2年3月5日「ゼロカーボンシティ」を宣言し、具体的な推進計画である「浪江町地球温暖化対策総合計画」を令和5年3月に策定しました。その中で2035年までにゼロカーボンシティを達成するという挑戦的な目標を掲げています。

(2) 再生可能エネルギーの導入拡大

- 太陽光、風力、水力などの再エネ導入拡大に加え、波力発電などの新しい発電形態の導入も検討しつつ、エネルギー地産地消の実現を目指します。
- エネルギー効率利用、環境への配慮、暮らしやすさ、非常時の安全・安心を実現するため、道の駅なみえを拠点としたスマートコミュニティの構築を行っています。

(3) 再生可能エネルギーを最大効率で使うまちづくり

- 駅周辺整備、RE100産業団地等、先行的にカーボンニュートラルやRE100を達成するエネルギー先進モデルエリア整備を推進し、ゼロカーボンシティ実現に繋げていきます。

(4) 次世代自動車導入補助金

- ガソリン車の脱炭素化を推進するため、電気自動車(EV)や水素燃料電池自動車(FCV)購入にかかる経費を補助します。
EV：7.5万円/台、FCV：30万円/台（国・県等の補助金と併用可能）



浪江町地球温暖化対策
総合計画

令和5年度
次世代自動車購入にかかる経費を補助します！

本町への次世代自動車（燃料電池自動車、電気自動車）の普及を促進し、ゼロカーボンシティを推進するために次世代自動車を導入（新車購入）された方に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。

電気自動車	燃料電池自動車
	
補助額最大 75,000円	補助額最大 300,000円
架装・改造経費	対象経費の1/2以内の額 補助額最大 200,000円

次世代自動車を事業用自動車として使用するために、目的及び用途に応じて必要不可欠な車両の構造等の変更又は特殊装備を搭載することに要する費用を補助します。

申請受付期間
令和5年4月1日～令和6年3月15日
※申請書の合計が予算額に達した時点で受付を終了します。

次世代自動車導入補助金

(5) 水素利活用の推進

- 水素社会の先駆けとなるまちづくりのために「浪江水素タウン構想」を掲げ、暮らしや産業、交通、教育等、あらゆる分野で水素が活用されるまちを目指しています。
- 現在、浪江町内では水素利活用に関する、技術的、法的、コスト的な各種課題を整理・解決していくため、「つくる」「はこぶ」「つかう」のそれぞれの段階における実証事業が展開されています。
- 公共施設への水素燃料電池導入や公用車としての水素燃料電池車導入を進めています。
- 子どもたちにも水素を身近に感じてもらえる啓発活動や水素燃料電池で駆動するFCスクールバスを令和5年に導入し、教育活動に使用していただく取組にも着手しています。
- 浪江町における水素の先進的な取組は国外でも注目され、アメリカ合衆国のランカスター市、ハワイ郡と国際的に連携しています。



なみえ水素タウン構想



FCスクールバス



ランカスター市、ハワイ郡との国際連携

浪江町役場関係連絡先

施設名	所在地	電話番号
浪江町役場	浪江町大字幾世橋字六反田7番地2	0240-34-2111（代表）
浪江町役場津島支所	浪江町大字下津島字松木山22番地1	0240-36-2111
浪江町役場二本松出張所	二本松市槻木253番地8	0243-62-0123
浪江町役場福島出張所	福島市渡利字舟場2番地の1	024-529-7451
浪江町役場いわき出張所	いわき市平南白土一丁目5番地12	0246-24-0020
浪江町国民健康保険浪江診療所	浪江町大字幾世橋字六反田7番地2	0240-23-6173
浪江町国民健康保険仮設津島診療所	二本松市油井字大窪118番地	0243-24-1431
ふれあい交流センター	浪江町大字権現堂字矢沢町40番地1	0240-23-5601
秋桜アリーナ（浪江町地域スポーツセンター）	浪江町大字権現堂字下馬洗田5番地2	0240-34-3941

うけどんファミリー



あだたらちゃん
(いとこ)



うけどんの
じっち



うけどんの父



うけどん



うけどんの母



うけどんの
ばっば



ブラックうけどん
(友達)

本日は町政懇談会にご参加いただきありがとうございました。